

# 貧酸素水塊速報 (2006年)

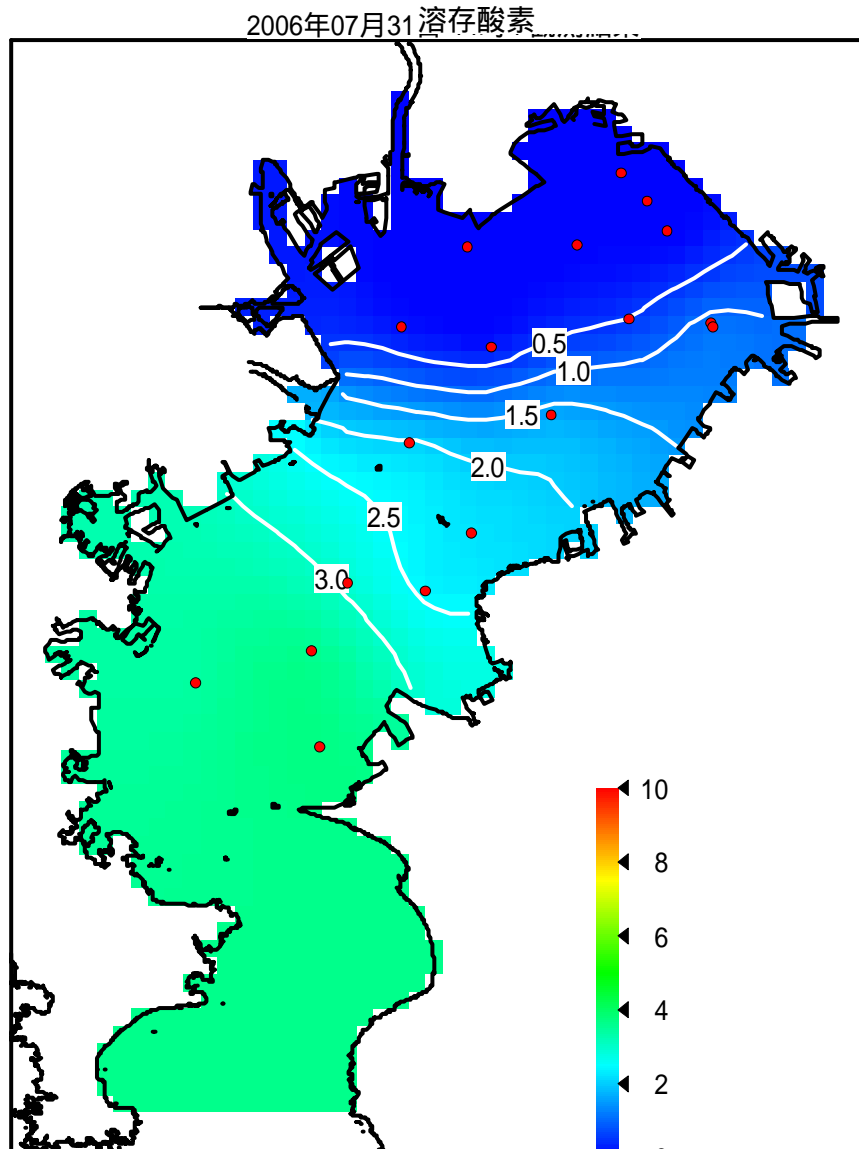
千葉県水産総合研究センター(編集)  
 神奈川県水産技術センター  
 内湾底びき網研究会連合会(千葉県)

協力:海上保安庁海洋情報部  
 協力:千葉県環境研究センター  
 協力:東京都環境局  
 協力:第三管区海上保安本部

7月25日の観測結果と同様、内湾北部の底層に貧酸素水塊が分布しています。同海域での貧酸素化は25日より強まっており、無酸素水塊(溶存酸素量が0)の海域も発生しています。なお、千葉市の都川の河口付近及び船橋航路の奥部では青潮が発生しました(県漁業資源課からの情報)。

赤潮は広範囲で発生しており、優占種は珪藻のスケルトネマ(*Skeletonema costatum*)と渦べん毛藻のプロロケントルム(*Prorocentrum* spp.)です。

水温は、表層で20~26℃、底層で15~19℃です。



底層の溶存酸素量(ml/l:速報値)  
 平成18年7月31日観測分

「東京湾貧酸素水塊予測システム」も運用しています。水産総合研究センターのホームページからご覧ください。携帯電話は<http://www.awa.or.jp/home/cbsuishi/cbmobile.html>からどうぞ

酸素飽和度と溶存酸素量の目安		
酸素飽和度	溶存酸素量	備考
50%	2.5m///	貧酸素水
30~40%	2.0m///	魚類に影響
	1.5m///	貝類危険
	1.0m///	
10%	0.5m///	

